



# 平成の芝居小屋 弁天座ふたたび！

赤岡弁天通り、絵金蔵の向かいに建設された多目的施設「弁天座」。

主に貸し館を行い、建物の管理や運営は「弁天座運営委員会」に市が委託しています。

建物には、馬路村のヒノキや県産の木材を多く使用し、開閉式のスライド天井で晴天時には照明を使わないなど、エコを考えた設計になっています。

もともと集会所のなかった本町筋の希望を受けた集会所と、いずれ来る南海地震に備えた耐震補強の行き届いた避難施設も兼ねています。

赤岡の住民に惜しまれながら廃業した、銭湯「旭湯」の趣ある外観や番台も、展示・資料室として移築されています。

使う人の個性でいろんな表情を見せてくれる施設が完成しました。ぜひ、一度訪ねてみてください！

## 志 おばばの夢・みんなの夢

みんなで楽しめる芝居小屋が欲しい！  
新しい施設をつくることに、反対の人もたくさんあったけど、おばばはこの思いをつらぬいた！

人が集まる場所がないと、まちに人が集まらなくて、こんなおばばの意見

これからは、

どうやって人を集めようか考えよう！

赤岡のアイドル通称・横矢のおばば

横矢登志さん

### ふっ！ 待ってました

を真剣にきいてくれてできた弁天座。

早ようできてまっことうれしい！

おばばが命をかけてきた弁天座。命がある限り守っていくからね。

ここへきたらみんなに楽しかったと思って帰ってもらいたいき...



## 弁天座開館によせて

平成5年の土佐絵金歌舞伎伝承会発足から14年。

絵金歌舞伎伝承会のメンバーを中心に構成された、弁天座運営委員会が指定管理を受け、このたび「弁天座」を運営させていただきます。高知県の古い文化の発信源として、弁天座を全国に売り込んでいきたいと思ひます。

そのためにも、お客さんに来てもらい、商店街を人に歩いてもらう。昔のような人通りをまちに取り戻したいと思ひます。運営も、ボランティアさんに協力をお願いしていきますが、在籍人数が少ないので一般の人にも募ってほしいと考えています。

また、弁天座は劇場でなくて「芝居小屋」。音楽やお笑い、弁天座が舞台になるテレビなどにも利用して欲しいと思ひています。収容人数が少ないのでそのぶん舞台が近くに見える利点があります。貸し館が運営のなかめ弁天座、たくさんの人に利用され、活気のある芝居小屋にしていきたいです。

弁天座運営委員会 会長 谷岡信彦

